

一緒に考えてみませんか？

親子で読む 就職ガイド



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター

就職活動は親子一緒に！

「子どもの進路は本人まかせではいけないの？」
「この子に合った仕事って何かしら？」
「子どもの就職について誰に聞いたらいい？」

そんなふうに漠然と悩んでいる保護者の方はたくさんいます。

また、せっかく話す機会に巡り合えたのに、「どういうアドバイスをしたいかわからない。」「結局、自分の考えを押し付けてしまった。」とさらに悩みが深くなることも…。

お子さんも「親に心配させたくないな」「誰に相談したらいいんだろう？」「自分にあった仕事ってなんだろう？」と不安になることもあります。

お父さんやお母さんの時代は、どのような就職状況でしたか？

仕事の大切さは今も昔も変わりません。しかし、就職を取り巻く環境は、保護者世代とはすっかり様変わりしています。

雇用形態、職種だけではなく、働くことについての価値観さえ、多様で複雑になってきています。そのような中で悩みを抱えるのはどの親子も当然だと言えるでしょう。

しかし人生の一大事である進路選択の時期に、お子さんを一番理解し、相談相手になれるのは他でもないお父さんとお母さんです。ぜひ、子どもの進路に関心を持ち、子どもの自立を促すことが出来るよう、働くことについて親子で話し合ってください。

この冊子は、最近の就職環境と親の役割を簡単にまとめています。親の希望や価値観だけを押し付けずに、子どもが自立した社会人へと歩いていく道のりを温かく、時には厳しく応援していきましょう。



PROLOGUE & CONTENTS



目次

■就職環境を知ろう

p 3 → p 4
子どもの就職 Q&A

■企業研究はしっかりと

p 5 → p 6
就職活動の第一歩は、
まず企業を知ることから
企業を調べよう

■保護者の役割

p 7 → p 8
親の考えを
押し付けていませんか？

p 9 → p 10
親だからこそ子どもに
してあげられる事は
たくさんある

■その他

p 11 → p 12
就職活動スケジュール

p 13 → p 14
就職体験記

p 15 → p 16
ネットやTV、本、各種関係
機関を就職活動に活用しよう！

p 17 → p 18
就職支援機関

子どもの就職Q&A

お子さんの就職で悩んでいるお父さんやお母さんへ。

まずは、現在の就職環境や雇用制度がどのような状況なのかを知ることが大切です。そこで、保護者の方から多い質問にQ&A方式でお答えします。

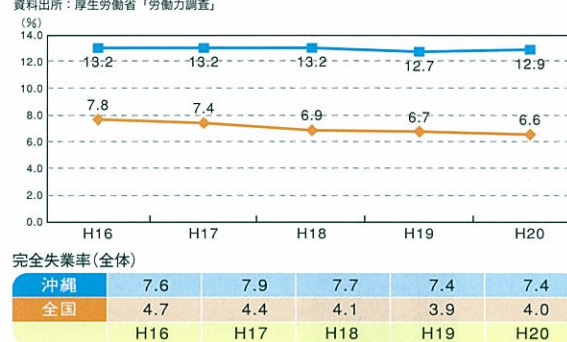
Q 沖縄県の若者の就職環境はどうなっているの？

A 「とても厳しい」というのが実情です。

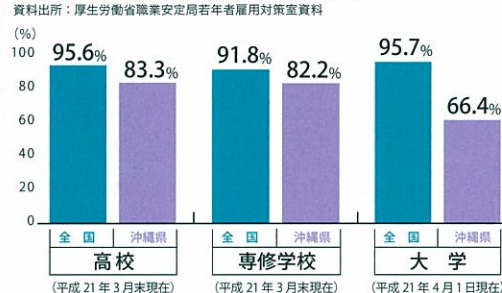
平成20年の沖縄県の完全失業率は、平均7.4%で全国平均の4.0%を大きく上回っています。とくに30歳未満の失業率は各世代と比較しても高い状況が続いています。(図1)

沖縄県では学校卒業時の就職内定率が低いのも特徴です。就職内定率とは、「就職希望者」のうち「就職が決定した者」の割合のこと。学校卒業時は、一番就職しやすい時期といわれていますが、本県では就職希望者でも内定できないで卒業する学生が多いようです。(図2)

[図1] 30歳未満の完全失業率の推移(全国比)



[図2] 新規学卒者の就職内定率(平成21年3月卒)



沖縄県の失業者の約2人に1人が若者なんだ!!



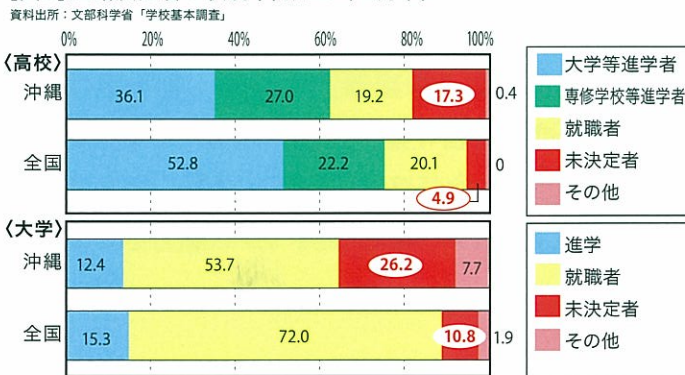
Q どうして県内の若者の失業率は高いのですか？

A 県内求人数が少ないことやせっかく就職しても、仕事をやめてしまう若者が多いからだとされています。

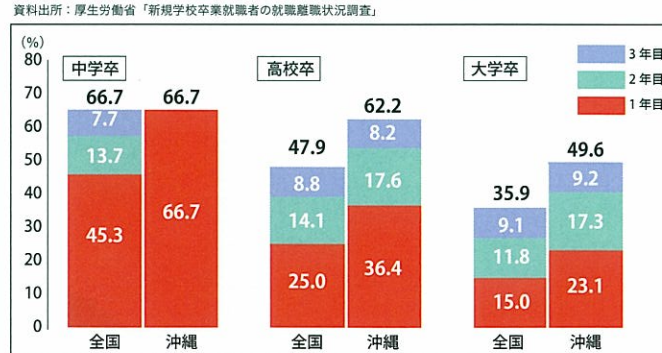
新規学卒者への求人は、景気の低迷が続いていることや企業全体の採用枠が全国に比べるとあまり大きくないことから、厳しい状況が続いています。高校生の場合、卒業予定者の17.3%、大学生の場合26.2%が進路が決まらないまま卒業していると見られます。(図3)

また、せっかく就職しても、3年以内に離職してしまう人が、高校生で62.2%、大学生で49.6%もあり、若年者の失業率を高める一因となっています。(図4)

[図3] 進路決定者の状況(平成20年3月卒)



[図4] 卒業後の離職状況(全国)(平成17年3月卒)



Q 子どもを公務員にしたいのだけど？

A 採用数は一定していません。

県内には大手の民間企業が少なく、給与や待遇面等の安定志向から、公務員に人気が集まりがちです。

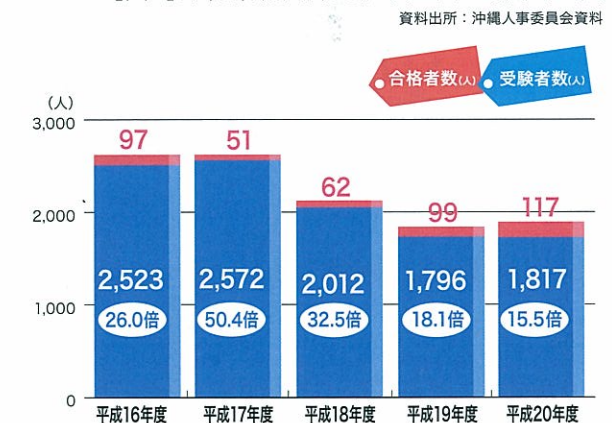
公務員には、国家公務員や県・市町村等の地方公務員があり、また、県や市町村の職員でも勤務形態や給与などの条件が違さまざまな職種があります。

ただ漠然と公務員を指向するのではなく、公務員の種類や職種について理解し、明確な目的意識を持ってチャレンジすることが望まれます。

最近の公務員採用枠は一定していません。しかし、競争倍率は高く、受験者にとっては非常に厳しい状況にあります。

平成20年度の沖縄県の上級試験の場合(大卒程度)、受験者数は、1,817人で合格者数は117人となっております。

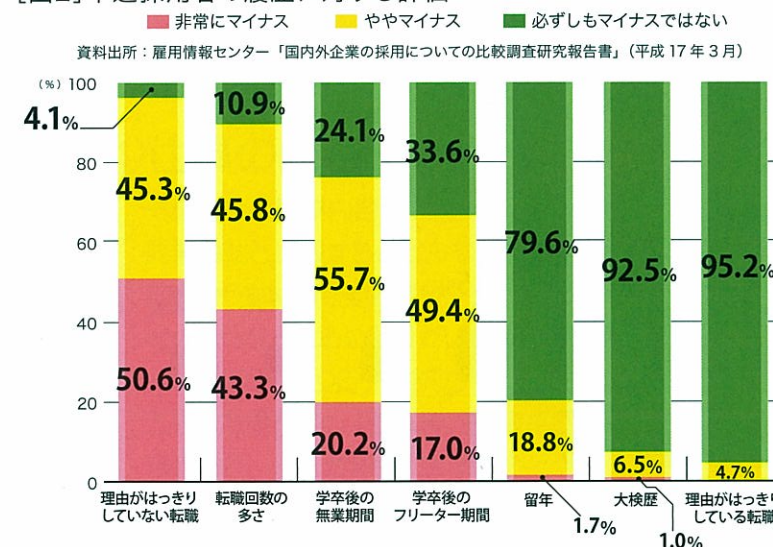
[図1] 沖縄県職員採用試験の実地結果(上級)



Q 1、2年アルバイトをしながら、やりたいことを見つけてもらい就職させても遅くないのでは？

A 企業も中途採用者の履歴に対しては厳しい評価を行うため、途中で就職するのは新卒者に比べ難しい状況になってしまいます。

[図2] 中途採用者の履歴に対する評価



企業は毎年採用計画に基づいて採用します。多くの企業は、新卒者を採用し、社内教育を通じて人材を育てるといった基本的な考えを持っています。

新卒以外の中途採用の場合、即戦力となる人材が求められ、これまでのキャリアやスキルが重視されます。

目的意識のないまま、短期間のアルバイトなどを繰り返しては、キャリアやスキルの蓄積ができず、就職はますます厳しくなります。

また、アルバイト等を繰り返していくフリーター状態が続くと、収入、年金など直接的に大きな不利益となることもあります。(図3)(図4)

[図4] 定年までの生涯賃金の比較



[図3] 正社員の賃金を100としたときの正社員以外の賃金

資料出所：厚生労働省「平成20年賃金構造基本統計調査」
正社員とそれ以外の者の賃金を比較すると、年齢が高くなるほど、その差が大きくなります。

雇用形態間賃金格差

年齢区分(歳)	全年齢	年齢区分									
		20~24	25~29	30~34	35~39	40~44	45~49	50~54	55~59	60~64	65~69
男	65	87	82	76	68	62	57	57	58	74	69
女	70	85	82	76	69	61	62	60	61	66	71
男女計	62	86	80	72	62	53	49	49	52	71	69

就職活動の第一歩は、まず

企業を知ることから。

ただ闇雲に就職活動を行っても内定はなかなかもらえません。就職できても、ミスマッチに悩むこともあります。就職活動の第一歩にまず企業研究を始めてみましょう。

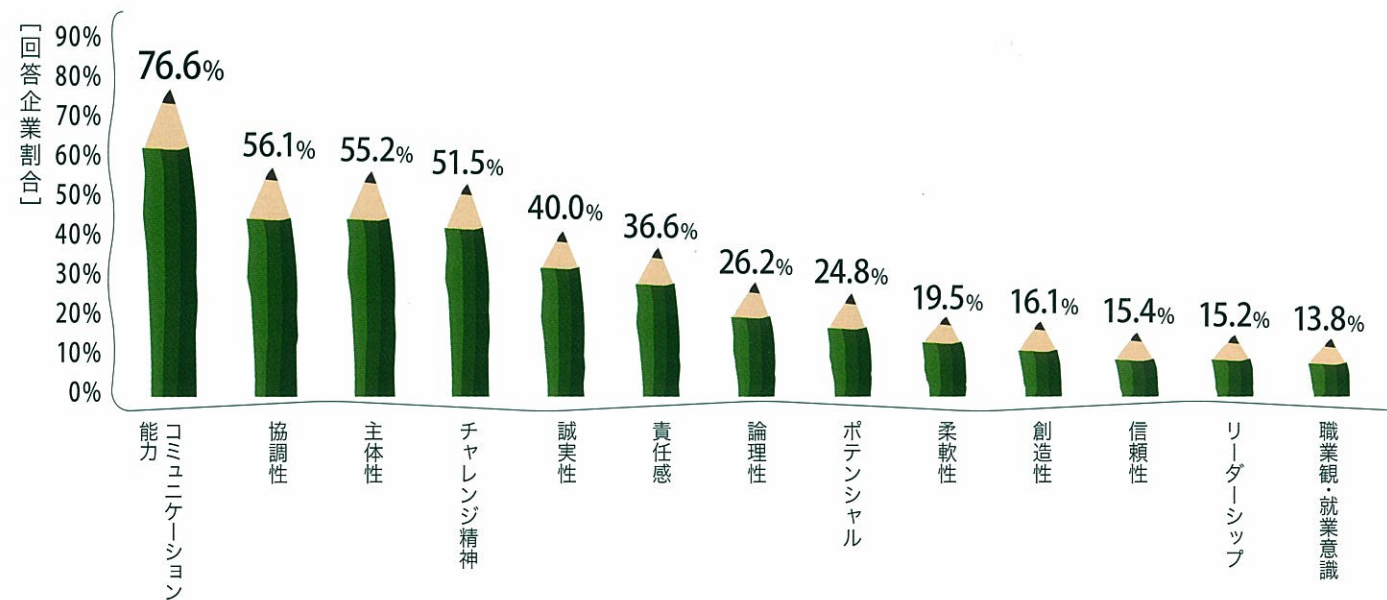
企業はどんな人材をほしがっているか、どんな企業なら自分の子どもに向いているかなどをまず考えてみましょう。

企業が求めるのは「コミュニケーション能力」

企業が採用時に重視する能力として、8割以上の企業が「コミュニケーション能力」をあげています。(図1)
企業が「コミュニケーション能力」を重視するのは、社会人として必要不可欠の能力であり、また、企業が人材を育てる前提として当然備わっているべき能力であると考えているからでしょう。

2008年度 新卒者採用に関するアンケート調査結果

[図1] 選考にあたっての重視点(複数回答)
(社)日本経済団体連合会



企業を選ぶときに持っていたい視点

「企業は人なり」という言葉がありますが、企業にとって一番大切な財産はやはりそこで働く人々です。よい人材を求め、よい人材を育て、そしてよい人材が未永く楽しく生き生きと働ける環境を作れるよう努力する企業がよい企業ではないでしょうか。そのような企業は「新人教育」にも力を入れています。

「新人教育」とは、社会人として仕事に取り組む基礎を作るためのものです。新人の間にしっかりした教育を受けていると、どんな仕事にも対応できる力がつき、それが「働く基礎力」になります。初期の段階で基礎を身に付けておけば、更に対応力を養いスキルとキャリアを積み重ねることができるのです。

企業を調べよう。

学生が行う企業研究の方法として、企業などのホームページやパンフレットなどからの情報収集、インターンシップ、会社説明会、各種セミナー参加、OB・OG訪問、会社訪問などがありますが、いずれにしても子ども自身が動かないことには始まりません。保護者も本人任せにしないで就職活動のスケジュールなどを参考にし、自発的に行動するように促してください。

しかし、学生が企業の情報収集を行うのは限界があります。特に高校生は、本人が情報収集を行うことや判断することは困難です。その場合は、保護者が子どもをサポートすることが必要です。子どもと一緒に会社概要や求人票をみて疑問点や内容の確認をしたり、保護者自身が企業理念や企業活動を調べて子どもたちにわかりやすく説明したり、対象にしている企業の情報を知人や仕事関係者から聞き集めたりすることも可能でしょう。

また、子どもたちは情報不足から業界や業種など偏った視点で見がちなので、保護者が視野を広げてあげてください。状況によっては保護者が積極的に子どもの就職活動に関わることも必要です。企業研究のチェックポイントの一部を紹介しますので参考にしてみてください。

チェックポイント ★□の中にチェックしてください。

①仕事の内容

- その会社の事業内容は？
- 同業他社と比較するとどんな特色があるか？
- どのような仕事をするか？
- どのようなところにやりがいを感じるか？
(会社説明会、OB・OG訪問など)
- 入社した場合どのような能力、資格取得が求められ、本人が成長できるか？

③会社について

- 会社の規模は？(従業員の数、施設など)
- 将来性は？(業界の特徴、経営方針、取引先など)
- 会社が大切にしていることは？
(企業理念、代表者の考え方など)
- 人材育成は？(新人研修、社員研修の有無、人事制度など)
- お客様からの評判は？
(顧客からの評判、実際に利用しての感触)

②条件面

- 給与の仕組みは？(初任給、各種手当、ボーナスなど)
- 雇用形態は？
(正社員、契約社員、正社員への登用制度の有無など)
- 勤務時間の実態は？(朝礼、掃除、休憩など)
- 福利厚生は？(社会保険、育児休業制度など)
- 残業、休日は？(年間休日数、年次有給休暇など)
- 勤務先は？(本社、支店、転勤の有無など)

④職場の雰囲気

- スタッフ、従業員の態度、人間関係は？
- 接客態度、対応の様子は？
- 整理整頓、掃除の状況は？

親の考えを押し付けていませんか？

パターン1 押し付け親

1 就職してしまえ？
まだ、決めてない…ケド

2 じゃあ、おとうさんがその言いなり試験受けてみようかな？
だったら安定しているから公務員がいいんじゃないか

3 大学4年9月不合格
もう少し、勉強すれば大丈夫じゃないか？

4 試験を受け続けるが…
22歳、23歳、24歳

5 もう公務員はダメじゃないか？
ここでもいいから、ここかの会社を調べてみようかな？

6 就職活動を始めると、不合格
卒業してから何をしていますか？
公務員試験の勉強です。
あなたのどのような能力が会社にいかせるか、思いますか？

7 毎日アルバイトの日々
いつまでもアルバイトばかりしてないで、どこでもいいから早く就職しないと！

8 貯金もないから結婚も難しいし、社会保険にも入れない。
通帳 ¥0/

9 30歳になってもフリーター
まだ内定はもらってないけど、がんばるぞー！
自立の第一歩だね！

お子さんから進路について相談されたり仕事について話し合うとき、あなたはどのように接していますか？
保護者からのアドバイス(助言)は子どもにとって、とても大切なものです。あなたは、お子さんに対して自分の考えを押し付けたり、適当な意見を言ったりしていませんか。お子さんがベストな方向に進むには、私たちはどのように接したらよいでしょうか。

パターン2 うけとめ親

1 まだ、特に…。
やりたい事なし
就職活動は始めてるの？

2 会社にもいろいろあるから、一度調べてみたら？
ん…

3 いろんな機関でも就職相談しているよだよ。
一度行ってみたら？
〇〇もキャリアセンターに行ったら言ってたな…
じゃあ、ちよっと行ってみようかな

4 就職って何から始めたらいいかわからないです…
こんにちは！
沖縄県キャリアセンター

5 自己分析…
企業研究…
応募するときのエントリーシート
何とかわかってきたかも！
自己分析
企業研究

6 OB・OG訪問
就職課 or 進路室
友人
企業訪問

7 うん。何社か受けようと思ってる。
頑張ってるね、ご褒美か決まった？

8 いくつかの会社にチャレンジ!!
そして面接を受ける

9 まだ内定はもらってないけど、がんばるぞー！
自立の第一歩だね！

親だからこそ子どもにしてあげられる事はたくさんある

私たちが子どものためにできる3つの大切なこと

①話を聴く

進路選択はこの時期、避けて通れません。だからといって親自身が構えないこと。そのためにも、普段から一緒に過ごし会話をする時間をつくりましょう。

②信じる

子どもを小さい頃から見ていて、よく知っているのは親。信じてあげましょう。

③見守る

毎日のささいな変化に気付いてあげること、そして見守ってあげることも大切です。

社会にでるまでに 家庭でできる大切なこと

学生という立場から、一社会人として自立していく子ども達。保護者に今できること…

それは、実社会で必要とされる「コミュニケーション能力」や「マナー」の基礎を備えさせてあげることではないでしょうか。この能力は決して難しいものではありません。

日常の中で自然に、親子で育てていきましょう。

コミュニケーション能力

コミュニケーション能力とは、人と人がよりよく関わるための言葉のキャッチボールができることだと考えます。つまり、「相手の話を素直に聴き、そして思いやりをもって自分の考えを伝えること」ではないでしょうか。こうした能力は、いざ就職しようとするときに身に付くものではありません。日頃から、家庭での会話を大切にして、コミュニケーション能力を育てていきましょう。

マナー

マナーとは人を思いやる気持ちです。家庭での言葉遣いや身だしなみ、生活態度などは、いずれ来る就職活動の際に必要なことばかりです。相手に丁寧な言葉遣いで聞き取りやすく話すことや、時間や約束を守る、「おはよう」や「ありがとう」、「ごめんなさい」をきちんと伝える、清潔で好感もてる服装を心がけるなど、家庭で実践出来ることはたくさんあります。これらのことを、まずは保護者の方から意識してみてください。



「何がやりたいかわからない」、という子どもにどんなアドバイスしたらいいのかわからない…」

「子どもの考えていることがわからない…」 「子どもとのコミュニケーションの取り方がわからない…」

これらは最近、保護者の方からよく耳にする言葉ですが、「大切な相談はまず親にする」というお子さんたちの声が多いのはご存知ですか？そんなとき、「親だからできること、親にしかできないこと」はどんなことでしょうか。

こころの掛け橋になる子どもとの会話術

知らず知らずのうちに、お子さんに押し付けるような言い方やプレッシャーを与えるような言い方をしていませんか？少し表現を考えてみましょう。

会話のポイント

POINT1

まずは受け止め、共感しましょう

以下のような言葉かけは子どもの話が聞けていない状態です。

- 1 すぐにアドバイスする
- 2 探るような質問をする
- 3 自分なりの解釈をしてしまう
- 4 つい誰かと比較して言ってしまう。

言葉だけでなく、表情や普段の考え方にも耳を澄まし、子どもの気持ちを受け止めます。子どもの立場に立って、共感したことを言葉に変えることにより、子どもは「自分のことを分かってもらえている。」と感じるようになります。

- 例 1 そうだね。そういう考え方もあるね。
2 お母さん(お父さん)も一緒に考えてみるよ。

POINT2

興味・関心を引き出す質問をする。

いつも何を聞いても「別に」「わからん」「ふつう」との返事が…。いつの間にか、会話を続けることを諦めていますか？ただ聞くだけでは、会話はそこで終わってしまいます。

大切なことは、次の答えを引き出すような言葉かけを意識することです。なるべく肯定的に、子どもの気持ちと視野を広げていくような「効果的な質問」を投げかけていくことがポイントです。

- 例 1 「別に」ってどういうことなのかな？
2 もし〇〇だったら？
3 「なぜ？」と聞くよりも「何が？」と聞く

POINT3

主語を「私」にして伝える
||
保護者の素直な気持ちを伝える

主語を「あなた」にした言い方は、本当の自分を分かってもらえていないという印象を子どもに与えてしまう可能性があります。

「あなたは〇〇だね…。」 ← 決め付け

主語を「私」に置き換えて「お母さん(お父さん)はこう思うな…。」というように伝えることによって、感想という印象が変わり、同じ内容のコメントであっても随分伝わり方が違ってきます。

- 例 私(お父さん・お母さん)は〇〇だと思うな
||
素直な感想

その他の会話例

～しなさい

- 早く進路決めなさい
そろそろ進路を一緒に考えてみようか

～だよ

- 会社とはそういうものだよ
会社にもいろいろあるから、調べてみたら？

比較

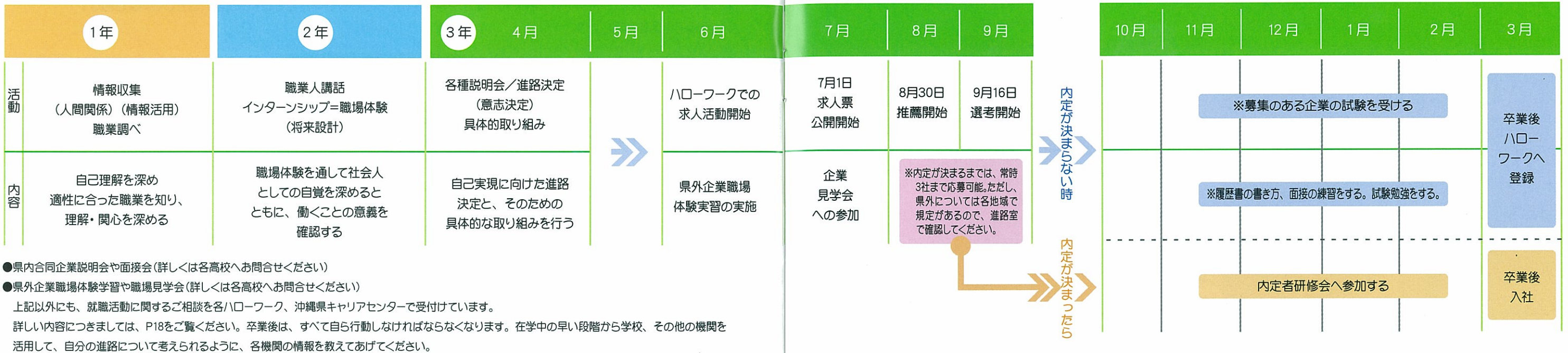
- 〇〇さんは△△会社から内定もらったのに、あなたは一社もないね
〇〇さんは内定ももらったから、参考に聞いてみていいかもね

その他

- ～しないとイケないよ！
～はあなたには無理

お子さんに適切なアドバイスをするためにも、就職活動スケジュールを把握しましょう！

高校生 高卒者の就職活動は、学校・産業界・関係行政機関が、検討を行って設定した日程に基づいて行われています。あらかじめ活動全体の流れをよく知る必要があります。



大学生 先に動く県外企業の採用スケジュールに合わせて、就職活動をするように伝えましょう！



経済的な理由で、お子さんの
進学・進路についてお悩みの方へ...

- 各種奨学金制度実施機関のご紹介 全ての窓口は高校となりますので、クラス担任にご相談ください。また、大学にもそれぞれ奨学金制度があります。
◎財団法人 沖縄県国際交流人材育成財団(高校育英貸付奨学金・高等学校奨学金) ◎日本学生支援機構 ◎地方公共団体 ◎民間育英団体
※各機関とも応募資格が定められています。家計を支えている人の失業・破産・災害などにおいては、緊急採用による奨学金制度を設けている機関もありますので、各高校へ一度ご相談ください。
- 民間金融機関の学費ローンについて 県内各金融機関では、教育ローンの設定があります。各金融機関にお尋ねください。

先輩に聞け 大阪 就職体験記

INTERVIEW WITH YOU

砂川正樹さん (26) 会社分析と自己分析に重点を置きました

船井総合研究所 第三経営支援部 経営コンサルタント



就職はすでに大学1年生の時から意識していたので、会社を調べたり、自己分析をしたりと早めに活動を始めました。単位を早めに取り、大学3年生の12月から4か月間は、就職活動のため県外へ行きました。

就職活動をする際大事なことは、会社分析はもちろんですが、自己分析です。自己分析をすることで、自分がどういう人間か、何が得意か、何に向いているかなどがわかり、やりたい仕事(職種)や就職したい企業を見つけ出して、進路の目標を明確にすることができるからです。就職活動の時に、よく両親に聞いていたことは「自分がどういう子どもだったか」ということです。これが自己分析に繋がり、自分を客観的に見るのに役立ちました。

県外への就職を希望する場合、就職活動をするうえで上手く行かない事が多く非常にストレスがたまります。そんなときこそ家族の支えが必要になります。電話、手紙なんでも構いませんので、「正樹なら大丈夫だよ!」と言ってもらっただけでもそれが子どもの自信に繋がります。就職活動は決して一人ではなく、みんなで支えあって成し遂げるものだと思います。



■会社からのアドバイス

「働くこと」について 自分の考えを早めに明確に!

船井総合研究所 総務部長 三浦 康志さん

今の学生は過去に比べて就職活動のスタートがとても早く、就職に対する意識がとても高くなっていると感じています。他の学生に遅れをとらないためにも、早めに活動を始めると思います。

我社で採用時に重視していることは、会社の理念(信条)と個人の信条が一致しているかどうかです。ですから、就職活動をする際は、企業研究をしっかり行い、その会社がどのような考えを持っている、自分はどのように働きたいか、どのように考えるかというのを早めに明確にすることが大切だと思います。

保護者の方には、お子さんにいきいき働いている姿を見せてあげて欲しいですね。見せられない場合は、話をするなどの見せる以外の方法で感じさせてほしいです。そうすることで、社会に出る前に、お子さんが「働くこと」について考えるいいきっかけになり、就職や仕事に対する意識が高まると思います。

■保護者からのアドバイス

子どもを信頼して 見守ることが大切

砂川さんのお母さん

子どもが物心ついた頃から「男の子は将来早く独立し、生活の糧は自分で稼ぐことが大事」だと思っていましたので、早い時期から子どもの就職については絶えず考えていました。

息子の就職活動の際は、自分の考えを押し付けることなく、本人自身が自分に適した職種を考えていると思い、信頼して見守ってこうという姿勢で接しました。

今は、私たち親の世代とは違い、仕事のやり方も職種も様々ですので、親の考えを押し付けることなく、子どもを信頼見守ることが大事です。また、お子さんが、失敗を恐れず何でもいからまずチャレンジできるよう支えてあげて下さい。

先輩に聞け 沖縄 就職体験記

INTERVIEW WITH YOU

呉屋カテリーネさん (21) インターンシップなど現場を体験して将来のイメージを明確に

株式会社ブレーン沖縄 制作部



クリエイティブデザインの仕事に興味があった私は、デザインの専門学校に入学した当初から就職について意識していました。そのために現場で役に立ちそうな技術や経験を身につけようと、1年生の頃からブライダル関係の撮影現場でカメラアシスタントや写真修正のアルバイトをはじめました。インターンシップへも積極的に参加し、県内外のデザイン事務所で様々な個性を持った職場を見られたことで、学校では決して学べない現場の空気を体験することができました。そのような過程で、就きたい職種のイメージが明確になり、自分自身の中で新しい発見や気づきがあったのも収穫の一つでした。

就職活動では、人の話をきくだけでなく実際に企業を訪れたり現場を見たりすることが大切だと思います。また、私のやってみようという思いに、両親が常に理解を示してくれた事も、大きな原動力になりました。興味や行動に関しても否定せず受け入れてくれ、とてもスムーズに就職活動ができたと思います。保護者の方は、お子さんの関心や興味を広く理解してあげることはもちろん、インターンシップなど最近の就職活動の現状を知ってもらうことも大切なことだと思います。



■会社からのアドバイス

社会人としての基本を しっかり身に付けよう

株式会社ブレーン沖縄 制作部長 玉栄 昭彦さん

自分のやりたいことを見つけたら、その仕事に就くために自主的に行動することが大切です。「調べる」「準備する」「アプローチする」など、自らチャンスを作っていくことで自ずと道は開けると思います。

社会に出たときに会社側が期待することは、仕事の技術でも学歴でもありません。人の意見を素直に聞けること、上司や同僚の気持ちになって前向きに考えることが出来る人材が求められていると思います。

技術は経験で、ある程度は身につきます。大切なのは物事をどうとらえるか、あなた自身の基本的な考え方が重要なのです。

また、ご家庭では、家族に対する気遣いや思いやりを持つ、しっかりとあいさつをする、など基本的なことが身に付いていれば社会に出て大丈夫だと思います。

■保護者からのアドバイス

子供の意思を信じて 行動させる力を

呉屋さんのお母さん

子供の頃から行動力のある娘だったので、親が口出ししなくても就職まで無事にたどり着けるだろうと信じていました。

就職活動に関しても、本人の意思を尊重し、就職までの職場体験やアルバイトなどもやりたいことをさせていました。

ただ、学費や環境など、親として助けてあげられる範囲でのサポートはしてあげました。必要以上に干渉したり、子供自身でできることもやってあげたりしてしまうと、自分の力で考えて行動する力が身に付かなくなってしまうと思うので、本人自身でできると思った事はすべて本人の行動に任せるようにしていました。その中で失敗する事もあるかもしれませんが、そこから学ぶ事も多いと思います。やはり若い時に色々経験することが、将来の就職や人間性にも大きく影響してくるのではないかと思います。

ネットやTV、本、各種関係機関を就職活動に活用しよう！ MEDIA INFORMATION

TV ■仕事の魅力、やりがって何？様々な分野で働く社会人を徹底的にフォーカス！



様々な分野の第一線で活躍中のプロの仕事の徹底的に掘り下げるドキュメンタリー番組。彼らはどのようにに発想し、斬新な仕事を切り開いているのか。普段カメラの入れない仕事の現場に密着した取材ドキュメントVTRと本人をスタジオに招いた徹底インタビューで、プロの「仕事」に迫る。

プロフェッショナル～仕事の流儀～
(NHK総合 火曜 22:00～22:48)
<http://www.nhk.or.jp/professional/>



様々なジャンルの職業を紹介し、その特徴や魅力について考えてもらう「仕事ガイド番組」。同世代の人たちが働く現場をVTR取材しながら、仕事のディテールに迫る。若い世代が現場で感じている「働きたい」や、尊敬する先輩など仕事の「達人」の技や主人公との関わりも取り上げ、仕事の醍醐味や奥深さも描き出していく。

あしたをつかめ～平成仕事図鑑～
(NHK教育 火曜 23:30～23:55)
<http://www.nhk.or.jp/professional/>



世界で人気の先端企業などが実際に面接試験で出題する疑問・問、スタジオに招かれたタレント、学者、芸人…様々な解答者が挑戦！なんと答えようのない、哲学もどきの新趣向の問題の数々に、解答者が徹底的に悩みまくる。スタジオでは、実際に企業の人事担当者が集まり、出演者の合否を直接判断する。発想力を競い合い、本当の頭よさとは、人間の価値とは何かを考える新感覚・クイズトークバラエティ。

地頭クイズ ソクラテスの人事
(NHK総合 木曜 22:00～22:43)
<http://www.nhk.or.jp/jinji/>



テーマはビジネスのルールやマナーなど会社生活のノウハウやスキル、会社でのアクションや飲み会幹事の作法、さらにセクハラや社内恋愛など、会社生活の身近なトピックを掘り下げます。さらに、番組では若い会社員の皆さんの「ホンネの声」も紹介。毎日の「カイシャライフ」をもっと楽しく、賢く過ごす情報を盛り沢山に紹介します。

めざせ！会社の星
(NHK教育 月曜 23:30～23:55)
<http://www.nhk.or.jp/kaisha/>



多くの人が「愛すべき仕事」と出会えるために、仕事の入口となる「就職活動」を応援する番組を企画。「就活」を通じて日本の若者と社会を元気にする番組を目指します！

愛しの仕事さま。
(BS-TBS 土曜 24:00～24:54)
<http://shigotosama.tv/>



さまざまなジャンルの第一線で活躍する著名人が、ふるさとの母校を訪ね、後輩たちのためにとっておきの授業を行います。授業は通常2日間、リハールなしの真剣勝負です。内容や仕掛けは、先輩によって実に多彩。人生で得たこと、創造の秘密、専門分野の面白さなどを、独自の方法で解き明かします。

課外授業 ようこそ先輩
(NHK総合 日曜 08:25～08:54)
<http://www.nhk.or.jp/kagaijugyou/>

WEB ■「好きなモノ」や「興味のあること」から、将来の仕事をさがしてみよう



キャリアマトリックス(CMX)は職業情報とキャリアに関する総合的な情報サイトです。約500職種の仕事内容を写真とともに解説しています。仕事の百科事典としてご利用ください。興味、ワークスタイル(価値観)、スキルから適職を探したり、これまでの経歴を分析し、それから適職を調べることができます。

キャリアマトリックス
<http://cmx.vrsys.net/TOP/>



私のしごと館は、若い人たちが早い時期から職業に親しみ、自らの職業生活を設計し、将来にわたって充実した職業生活を過ごすことができるよう、様々な職業に関する体験の機会や情報を提供するとともに、必要な相談・援助等を行います。画一的な展示だけでなく、利用者それぞれの興味・関心・ニーズに応じた柔軟なサービスを提供します。「見る」だけでなく、利用者みずから「触れて、体験」し、「考え」、「学ぶ」参加型の施設です。

私のしごと館
<http://www.shigotokan.ehdo.go.jp/jjw/top>



「子どもが、好奇心を大切に、好きな学問や技術、職業などをできるだけ早い時期に選ぶことができれば、アドバンテージ(有利性)が生まれる」という作家村上龍氏のメッセージは多くの人たちの共感を呼び、「好きなこと」が仕事選びのひとつの基準として見直されるようになりました。このサイトが、子ども達が自分の将来の仕事や職業を考えるにあたって、その世界を見たり、感じたりすることができる「入り口」となり、一人でも多くの子どもたちが、天職と思えるような仕事に出会い、充実した新しい人生を切り開いて欲しいと思います。

13歳のハローワーク
<http://www.13hw.com/>

BOOK ■親子と一緒に「働くこと」について考えてみよう。



あなたと子どもの成長力

都会に住む親も、地方に住む親も、学歴がある親も、そうではない親も、財産がある親も、ない親も関係なく誰もが、子どもをしっかりサポートするためのすっきりしたものの見方、考え方を公開。第25回新风舎出版賞奨励賞受賞作品。

平良 浩樹(著) 新风舎
¥1,260(税込)



親だからできる「こころ」の教育

「親バカ」という言葉があるほど、日本では昔から親は我が子を信用していたものです。ところが現代ではこの言葉すら姿を消そうなほど、どの親も我が子が見えなくなり、信じられなくなって、自信喪失に陥っています。本書は子供の現状を丁寧に分析し、今日の子育て問題をじっくり考えあおうというものです。

尾木直樹(著) PHP研究所
¥1,260(税込)



就職迷子の若者たち

今どきの若者が、就職に悩むには理由があった！長い就職活動期間とストレス、自分探しへの不安…人生最初の「大決断=就職」への筋道を「迷子」になってしまっている若者たち。本書は現場を熟知したキャリアカウンセラーが贈る就職応援本。

小島貴子(著) 集英社新書
¥714(税込)



就職できない! そのとき、あなたの子どもは大丈夫か

未曾有の就職難時代、あなたの自慢の子供も例外ではない!就職活動中の子どもを持つ親が今、すべきこと、してはいけないことは?就職セミナーや新聞コラムで活躍中の就職活動のプロが、豊富な具体例とともに明かす。

上田晶美、細田咲江(著) 角川書店
¥1,260(税込)



「手紙屋」蛭雪編 ~私の受験勉強を変えた10通の手紙~

「何のために勉強するんだろう?」「何のために大学へ行くんだろう?」だれでも一度はそんなふうに思ったことがあるのではないのでしょうか?「手紙屋」がくれる温かい手紙が、「学ぶ」ことの本質と、その面白さを教えてくれます。

喜多川泰(著) ディスカヴァー・トゥエンティワン
¥1,575(税込)



オヤジが教えるこんな会社選びが「できるプロ」への第一歩だ

就職活動を始めるわが子に、「オヤジ」の出番があるはず。「仕事とは何か」「会社とは」「社会人になるということは」ということを一番知っている「オヤジ」こそ、よき先生なのです。本書は、就活に必要な「面接のテクニック」を教えるのではなく親子で会社選びを考える、社会人一年生の応援本です。

古川裕倫(著) ファーストプレス
¥1,575(税込)



親子でできる就職活動突破法

就職にまで口を出すなんてやりすぎ?いいえ、就職は子育てのクライマックス!実際に娘の就職に伴走した女性ジャーナラーが、綿密な取材をもとに若者への共感を込めて書き下ろした労作です。エントリーシートの書き方、重要なのに意外に知られていない筆記試験対策、就活中の持ち物整理のやり方など実用情報も満載。

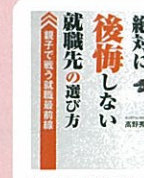
杉田由美子(著) 洋泉社
¥819(税込)



オヤジは越える! 就活は自分を売り込む商談だ

就職活動を商談ととらえ、第一部「ブレない就職」では親子でじっくり意見が交わされるように、第二部は先輩たちが陥った失敗を繰り返さないように、先輩たちから寄せられた疑問・不安をベースにしながら自己分析から内定受諾・辞退まで、直面するであろう問題点を解説。

黒住昭彦(著) タイヤモンド社
¥1,000(税込)



絶対に後悔しない就職先の選び方 親子で戦う就職最前線

就職活動は親子の問題!「大企業に就職し安定した人生を送って欲しい」そんな親の感覚はもう古い?!若手ビジネスパーソンに絶大な人気を誇るキャリアコンサルタント高野秀敏が、迷える就職活動者に優しく教える、後悔しない人生設計。就職活動中の学生も、その親もそらって読んで欲しい一冊。

高野秀敏(著) STUDIO CELLO
¥1,365(税込)



我が子に語る「働く」意味

我が子をニート・フリーターにしないために、今のあなたがすべきこと。全国200の学校で50,000人に力を与えた「仕事の先生」、鳥居徹也が語る。

鳥居徹也(著) ディスカヴァー・トゥエンティワン
¥1,365(税込)



働くこと 働くこと

登場する「働く人々」の姿は千差万別です。どうかあなたやあなたの友人、先輩や後輩、あなたのお子さんやご両親などの働き方と比べて、それぞれの「位置」を確認してみてください。

日本経済新聞社=編 日本経済新聞社
¥1,575(税込)



天職の見つけ方 親子で読む職業読本

「私は私」が実現できる仕事が一番いい。一養老孟子。それに巡りあえた19人。自分が納得できる仕事内容って…何?自分が納得できる仕事って本当はどんなのだろうか…。大工、看護師、公務員、教師、海女、テレビ局員など生き生きと働く19人に聞いた、就職のきっかけ、仕事の苦労、そして喜び…。

キャリアナビ編集部(著) 新潮新書
¥714(税込)

沖縄県キャリアセンターの紹介

沖縄県キャリアセンターは、15歳から34歳までの皆さんが、仕事にはたくさんの選択肢があることを知り、自分の人生を自分で考え、自分で決めることができるように、就職活動のサポートをする沖縄県の関係機関です。就職に役立つサービスをすべて無料で提供しています。どうぞ気軽にご利用ください。



キャリアセンターでは、このようなサービスを提供しています。

- 就職相談** ▶ 自分の力で解決して、行動できるように相談をお受けしています。
※履歴書の添削、模擬面接も対応しています。
- セミナー** ▶ 履歴書の書き方をはじめ、面接時のマナーやその他さまざまなテーマで予約のいらない45分程度のセミナーを実施しています。
- 県外インターンシップ** ▶ 県外でのインターンシップをサポートします。
- 保護者向けサービス** ▶ 保護者向けの講演会や相談会を行っています。

AND MORE ウレシイがたくさん！！

- 無料なんです！** ▶ パソコンやサービスの利用に一切料金はかかりません。
- まるでカフェみたい！** ▶ カフェのようにいつでも気軽に立ち寄れる雰囲気です。
- フリードリンク** ▶ 一息入れたい時、自由に飲めるコーヒーはいかが？
- ニュースを発信！** ▶ 月刊誌やメールマガジンで最新の情報を紹介しています。

ホームページ

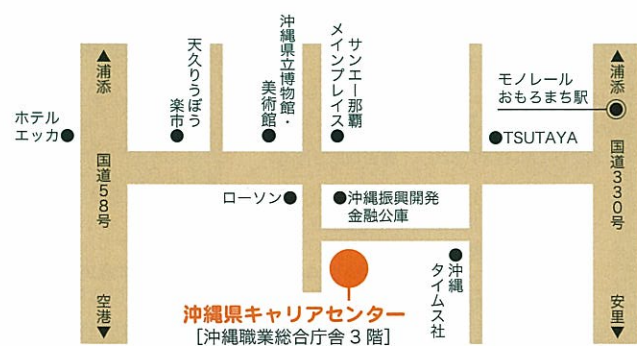
沖縄県キャリアセンター HP では、各種セミナーなどの最新情報を掲載しています。また、『就職活動って何をすればいいの?』と思った時は“ランダイレクト”をクリック!メルマガの登録もこちらから。今すぐアクセスしてみてください。

ホームページアドレス ▶ www.career-ne.jp/



沖縄県キャリアセンター

●利用時間/ 9:00~17:15 (月曜日~金曜日)
●休館日/ 土・日・祝日及び年末年始、慰霊の日
TEL.098-866-5465
FAX.098-862-5014
〒900-0006 沖縄県那覇市おもろまち 1-3-25 (沖縄職業総合庁舎 3階)



仕事を紹介してほしいとき

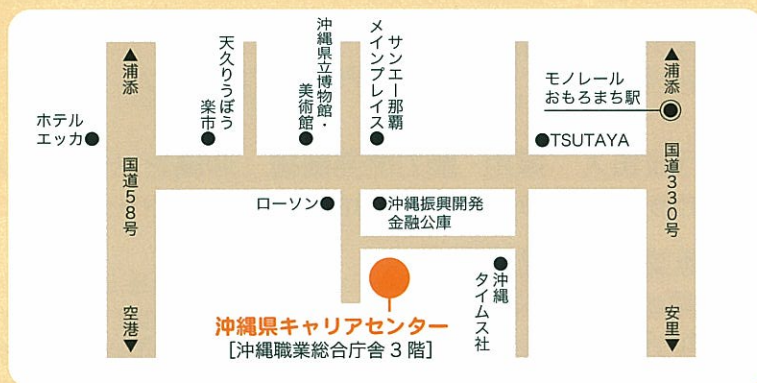
- ハローワーク(公共職業安定所)
 - ・ハローワーク那覇(那覇公共職業安定所) TEL.098-866-8609
那覇市おもろまち 1-3-25 (沖縄職業総合庁舎1~3F)
 - ・ハローワーク沖縄(沖縄公共職業安定所) TEL.098-939-3200
沖縄市住吉1-23-1 (沖縄労働総合庁舎)
 - ・ハローワーク名護(名護公共職業安定所) TEL.0980-52-2810
名護市東江4-3-12
 - ・ハローワーク宮古(宮古公共職業安定所) TEL.0980-72-3329
宮古島市平良字下里1020
 - ・ハローワーク八重山(八重山公共職業安定所) TEL.0980-82-2327
石垣市登野城55-4 (石垣地方合同庁舎)
- ハローワーク附属施設
 - ・ハローワークプラザ那覇 TEL.098-867-8010
那覇市おもろまち 3-3-1 (コープあっぷるタウン3階)
 - ・ハローワークプラザ沖縄 TEL.098-939-8010
沖縄市中央1-28-1 (コリンザ3階)
 - ・糸満市地域職業相談室 TEL.098-840-8184
糸満市潮崎町1-1 (糸満市役所1階)
 - ・浦添市地域職業相談室 TEL.098-876-0734
浦添市安波茶1-1-1 (浦添市役所1階)
 - ・うるま市地域職業相談室 TEL.098-973-5614
うるま市みどり町1-1-1 (うるま市役所具志川庁1階)
 - ・宜野湾市地域職業相談室 TEL.098-893-5588
宜野湾市野高1-1-1 (宜野湾市役所敷地内)
 - ・グッジョブセンターおきなわ TEL.098-989-0186
北谷町北谷2-13-3

仕事に必要な資格や技術を身につけたいとき

- 独立行政法人 雇用・能力開発機構 沖縄センター(那覇事務所) TEL.098-862-3215
那覇市おもろまち 1-3-25 (沖縄職業総合庁舎4階)
- 公共職業能力開発施設
 - ・浦添職業能力開発校(県立) TEL.098-879-2560
浦添市大平531
 - ・具志川職業能力開発校(県立) TEL.098-973-5954
うるま市兼箇段1945
 - ・沖縄職業能力開発大学校(沖縄ポリテクカレッジ) TEL.098-934-6282
沖縄市池原2994-2
- 独立行政法人 雇用・能力開発機構 沖縄センター TEL.098-936-1755
北谷町字吉原728-6

就職や進路について悩んでいるとき

- 沖縄県キャリアセンター TEL.098-866-5465
那覇市おもろまち 1-3-25 (沖縄職業総合庁舎3階)
- 各ハローワークの学卒部門



Okinawaken Career Center

沖縄県キャリアセンター

〒900-0006

沖縄県那覇市おもろまち 1-3-25 (沖縄職業総合庁舎 3階)

- 利用時間 / 9:00~17:15 (月曜日~金曜日)
- 休館日 / 土・日・祝日及び年末年始、慰霊の日

TEL.098-866-5465

FAX.098-862-5014